

日本モンテッソーリ協会(学会)中部支部会員の皆様

2022年12月吉日

中部支部長 村田 尚子

日増しに寒さが深まっておりますが、皆様お元気でご活躍のことと存じます。

いつも中部支部の活動にご協力いただきましてありがとうございます。

2023年8月3,4,5日には、日本モンテッソーリ協会(学会)第55回全国大会を 中部支部が担当することとなっております。

大会テーマ:「子ども達に生きる希望を—人類の課題に立ち向かう人々の素晴らしさを可能性溢れる子どもたちに引き継ごう—」

に沿いながら、より良い充実した大会が開催できますように、運営委員会および実行委員会を実施し、準備を進めております。

年明けのお忙しい時期とは思いますが、下記の内容で1月定例研究会を予定しております。皆様の参加をお待ちしております。

2023年度1月定例研究会

2023年1月14日(土曜日) 13:30~16:00 ごろまで リモート開催 無料

内容 1)高根学園 横浜モンテッソーリ幼稚園、エレメンタリースクールの実践の録画鑑賞

先日東海テレビのホップ UP!の時間に、高根学園横浜モンテッソーリ幼稚園と、

エレメンタリースクールの実践の様子が紹介されましたので、録画でご紹介いたします。

2)「9歳の壁」を乗り越えられる子どもたちが育つために

保育現場では、「幼保小架け橋プログラム」を課題に様々な研修等がなされています。

小学校の児童と関わる中で、様々な問題、とりわけ抽象思考が困難な子どもたちの

実態、その原因、それをのりこえる実践の努力についてお話をお聴きし、

幼児期の保育の在り方および幼小の架け橋のための実践について考えてみたい

と思います。

実践報告者：① 金森 淑英 先生（NPO 法人子育てネットワークあすなろ白木小学校
放課後子ども教室コーディネーター）

② 倉田 健一 先生（いなべ市・鈴鹿市小学校、学童、学習支援員）

③ 青木 竜太 先生（江南市古知野小学校教諭）

話合い： 話題提供者 野原由利子（中部支部運営委員、名芸大・名誉教授）

「課題の確認とモンテッソーリ教育の役割について」

参加申し込みは、1月11日(水)までに村田までいただけますと幸いです。

〈メールアドレス〉 ginesu.lovly@outlook.jp

〈携帯〉 090-3425-9220 〈職場 愛知保育園〉 (052)351-7014

後日、申込を頂いた皆様には、ZOOMのURL・ID・パスワードを村田よりお知らせさせていただきますので、申し込みの際には、メールアドレスを必ずお知らせくださいます様お願い致します。

尚、今後の中部支部定例研究会の日程につきましては、

2023年6月 第2土曜日 6月10日 13時30分～16時頃まで

を予定しておりますが、コロナ感染状況をみながら、随時お知らせさせていただきますので宜しくお願い申し上げます。

中部支部の活動は、「日本モンテッソーリ協会ホームページ」にも、常時掲載させていただいておりますので、どうぞご覧ください。

中部大会では、中部支部会員の皆様の日頃の研鑽の成果を発揮していただけますよう、研究発表、企画、運営、広報等へのご協力を、心よりお願いしたいと思っております。

中部らしい元気な大会になりますよう、どうぞご活躍いただけます様よろしくお願い致します。

向寒の候、お忙しい日々と思いますが、どうぞご自愛くださいませ。